

人や動物、

温暖多湿でシロアリによる被害の多いわが国は、その額年間一千億円を超えるともいわれている。こうした被害を未然に防ぐためにも十分なシロアリ対策が重要になっている。近年では臭

いがほとんどなく、しかも人や動物、環境にも優しい駆除剤が各社から提案されているが、シロアリの習性をうまく利用したバイトシステムなども注目されている。

環境にも優しい

シンジェンタ ジャパン

シンジェンタ ジャパンは、安全性が高く地球環境にも優しいシロアリ駆除剤「オプティガード」の普及活動に努めをつけている。

使い勝手の良さも評価

「オプティガード」は、土壌処理剤の同じく、同ZTと木部処理剤の同

「オプティガード」普及に弾み

している。日本市場に投入して三年目、使い勝手の良さも大いに評価されており、着々と市場を広げている。

「オプティガード」は、土壌処理剤の同じく、同ZTと木部処理剤の同

がなく、散布時も土壌処理用のノズル口が詰まったりするようなどはない。

一方、木部処理剤の「オプティガード20EC」は、シアメトキサムのほか、防菌剤のシプロコナ

イガードLT」は軽量包装袋入りの水和性顆粒剤で、同ZTはネオニコチノイド系では他にみられない普通のフロアブル剤。いずれも残効性に優れるほか、水に希釈するとき粉立ちや飛散の心配

ゾールと防カビ剤のシアベンタゾールを配合した三種混合の乳剤。防菌剤と防カビ剤を配合したことで、木部を腐らせてしまいう問題となっている腐朽菌などからも家をガードしてくれる。また、乳剤のなかでもとくに低臭性なのが特徴。

三剤とも日本しろあり対策協会と日本木材保存協会の認定も得ており、シロアリ駆除剤の製造販売会社六社を通じて販売している。また、ホームページでも三カ月に一度の割合で更新、分かりやすく紹介している。